

にほんごをまなぼう 16 指導案(例) かえりの会

学 齢	小1~中3	テキスト	にほんごをまなぼう1
学 習 者	毎日かえりの会をしているが、学校のように「連絡事項」が入っていない。学校の帰りの会の機能を理解してもらいたい 短い時間でできるので、他の課の復習に当てる		
備 考	2~3名 漢字圏・非漢字圏		

学習目標
1) かえりの会の連絡事項が重要だということを知ってもらう 2) 明日持ってくるもの、プリントなどがあることを理解してもらう 3) V てくださいの復習 4) 誰のですか？僕のです。
できれば通級する学校のかえりの会や流れを確認(担任の先生には保護者への連絡が十分に伝わっているか確認。保護者が日本語のプリントを読めるかどうか。) 何か明日持ってくる物についてプリントを用意する

内容	目的
導入	
T かえりの会のビデオ、紙芝居を見せる	
展開	
P50-51 を輪読する 状況がわかることを目標にする T プリントを配ります(配る)。読んでください S ○月○日 明日はテストです。34ページから40ページを家で読みましょう。 T 明日はテストをします。鉛筆と消しゴムを持ってくるようにしてください。忘れないようにしましょう。 ノートに書いてください 消しゴムを床から拾うふりをして、 T 誰のですか？ T 私のです！ T S の消しゴムをみんなに見せて「誰のですか」 S の消しゴム、鉛筆を集めて、誰のですかのロールプレイやゲームをする	プリントは保護者に渡すことについては母語で何度か説明してある。もう一度確認。「プリントはお母さん(お父さん)が読みます」「お母さん、読んでください(ジェスチャー)」

休憩	
2 時間目 : 文字	
文字	
「ノートに書いてください」のつづきで これまでの語彙をディクテーション 公文のカードカルタ カタカナ練習帳(宿題チェック)	
まとめ プリントを配る。(宿題)	